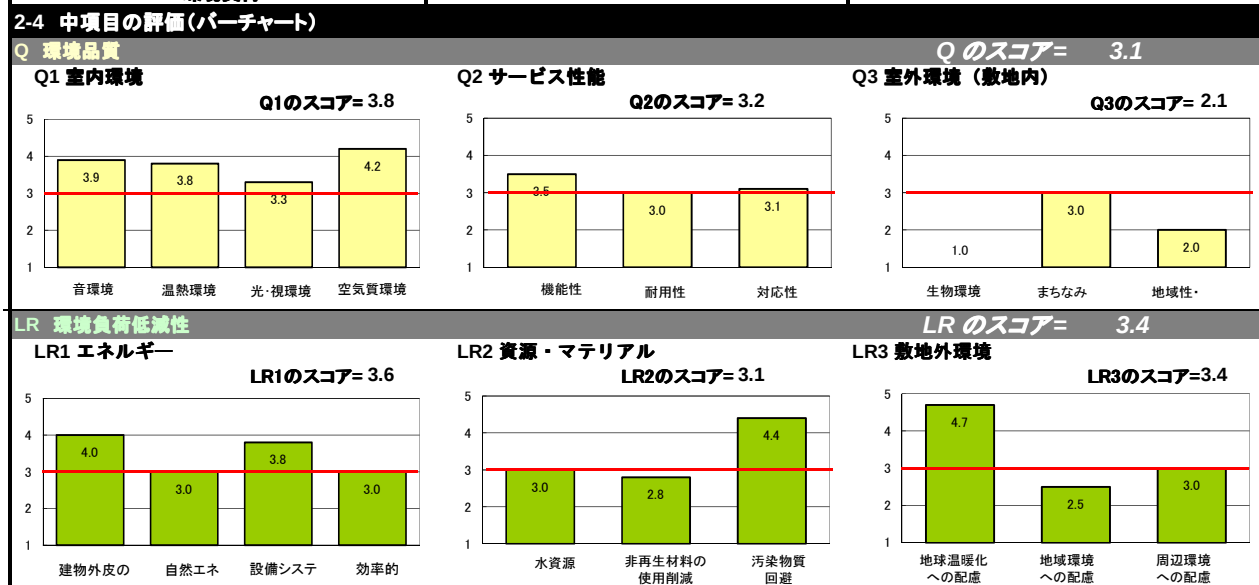
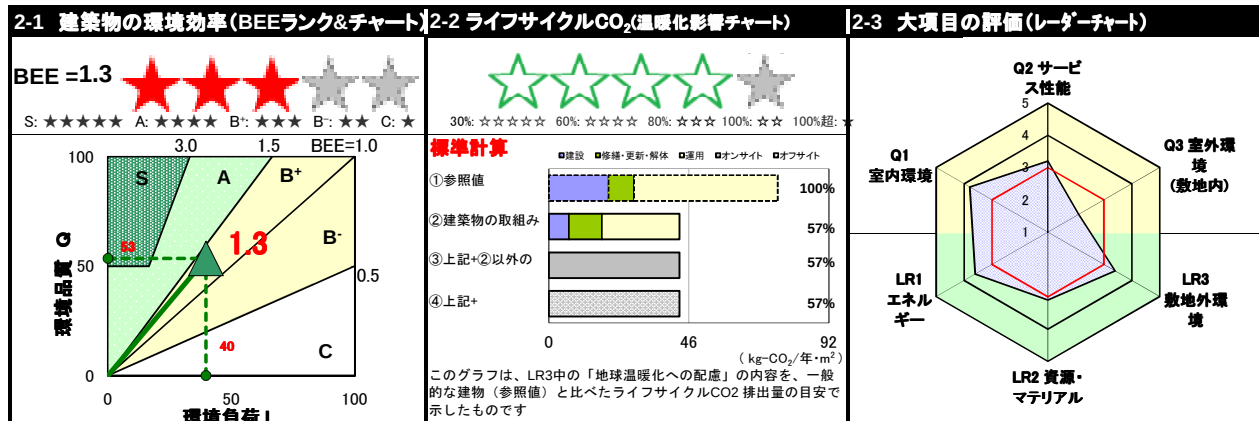


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)姫路市呉服町計画 新築工事	階数	地上13F
建設地	兵庫県 姫路市	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	285 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,420 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年6月 予定	評価の実施日	2022年3月1日
敷地面積	1,773 m ²	作成者	OKI設計 葉山
建築面積	825 m ²	確認日	
延床面積	8,208 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合 姫路市の周辺環境に配慮し、駅から望む景色にとけこむように計画した。		その他 特になし。
Q1 室内環境 1日の大半を過ごす住宅であるため、一定以上の性能を確保した。	Q2 サービス性能 メンテナンスや劣化に対する配慮を行った。	Q3 室外環境(敷地内) タイル貼を基調とし、周辺の街並みに配慮した素材とした。
LR1 エネルギー 換気・採光と同時に断熱性能の確保に配慮した。	LR2 資源・マテリアル すべての内装材にF☆☆☆☆以上の材料を使用する。	LR3 敷地外環境 建物利用者のための適切な量の自転車置場(バイク置場を含む)の確保、駐輪場利用者の利便性(出し入れしやすさ、利用しやすい位置にあるなど)に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される